

議事録【要旨】

会議名称	令和元年度第2回泉南市総合教育会議		
日時	令和元年6月24日(月) 午後4時30分～午後5時30分	場所	泉南市役所2階大会議室
出席者	竹中勇人市長、古川聖登教育長、片木哲男教育委員、柳澤泰志教育委員、 藪内進教育委員、太田淳子教育委員		
事務局等出席者の職氏名	(事務局職員) 真鍋康之副市長、野澤幸徳総合政策部長、伊藤公喜総合政策部次長兼政策推進課長、古木孝彦秘書広報課長、山下修宏政策推進課主査 (教育委員会事務局職員) 稲垣豊司教育部参与、阪上浩之教育部次長兼人権教育課長、桐岡秀明教育総務課長 岡崎進一教育総務課主幹兼総務係長、森岡夕貴教育総務課総務係員		
議題	泉南市教育大綱について		

【事務局職員（総合政策部次長兼政策推進課長）】

定刻となったので、令和元年度第2回泉南市総合教育会議を開催する。

それでは、法に基づき、市長が会議を招集しているので、市長に座長として会議を運営いただく。以後の議事進行をお願いします。

なお、本日、傍聴等の要請はないことをお伝えする。

－開会－

【市長】

本日の総合教育会議では、前回会議に引き続き次期教育大綱について議論いただく。特に次期教育大綱については、今後、大阪ではG20大阪サミットのような大規模な国際的イベントが続くことから、これらに対応可能な外国語教育ができるようなまちづくりを目指していきたいと考えており、皆様の御意見をいただきたい。

続いて、教育長に御挨拶いただく。

【教育長】

次期教育大綱には、先ほど市長が述べられたように、今後の泉南市が目指すべきグローバル時代に対応した国際化教育の推進や小中一貫教育等を現行教育大綱に織り込むことが、大きなポイントだと考えている。この大綱をもとに、教育関係者だけでなく市民を巻き込み、子ども達の健全育成に向けて協力して取り組んでいきたいと考えている。

皆様、本日もよろしくをお願いします。

【市長】

教育大綱の見直しの指針に沿って、現行教育大綱から追記・変更を行っているので、事

務局より説明願う。

【事務局職員（教育総務課長）】

手元資料にある新旧教育大綱を対比して、変更箇所等を説明する。変更箇所については、前回会議後に頂いた教育委員からの御意見や事務局によるものを反映したものである。

（追記・変更箇所説明：15分）

以上、追記・変更箇所の説明である。

【市長】

追記・変更を行った次期教育大綱について、御意見等を頂戴したい。

【太田教育委員】

基本方針2にある⑥小中一貫教育の推進について、泉南中学校見学時に校長から小中一貫教育は手段であり目的ではないとの説明があり、教育委員会定例会においても教育長より同様の説明があった。小中一貫教育のメリットは小学校から中学校へスムーズに移行できることと、そこを通じて教員が生徒達を見守っていけることだと考えている。以上から、小中一貫教育の記載内容について違和感を覚える。

【柳澤教育委員】

小中一貫教育を手段として、本来の目的を達成するような記載にしてはどうか。

【市長】

小中一貫教育を行うことが目的ではない。小中一貫教育を通じて子ども達の学びやすい環境づくりを整備することが最終の目的であると考えている。

【柳澤教育委員】

基本方針1にある⑤国際交流の推進について、就学前の時点で子ども達に国際交流に興味を持ってもらうためにも、行政が主体となり国際交流に触れる機会を増やすなどの措置を推進していただきたい。

【市長】

国際交流の推進において触れる機会を増やすことは効果的だと思われる。その為にも小・中学校だけでなく保育所や幼稚園においてもALT（外国人指導助手）を活用していただきたい。

【教育長】

ALTによる授業だけでなくイングリッシュキャンプ等のイベントも併せて実施することで、子ども達のモチベーションアップに繋がるような取組も企画していきたい。また、就学前から色々な外国の方と触れ合える機会を子ども達に提供していきたいと考えている。

【藪内教育委員】

基本方針5にある②社会教育の充実について、具体例としてワールドマスターズゲームズ2021関西大会が記載されている一方で、なぜ基本方針4にある④学校内外の防犯対策について、学校施設の防犯機能として具体的な措置を記載しないのか。

【教育長】

具体例を記載していないが防犯機能として念頭にあるのは、泉南中学校で実施されている校門セキュリティーである。全市的に実施されておらず今後強化していかなければならないという意味で表記した。大綱という位置づけから具体例の記載を控え、下位計画等に

において具体例を記載する考えである。

【蕨内教育委員】

大綱では具体例を記載しないのであれば、社会教育の充実における具体例としてワールドマスターズゲームズ 2021 関西大会を記載することと整合性がとれないのではないかと。

【片木教育委員】

次期教育大綱において国際交流の推進や外国語教育を通じて多様な文化に触れる等の一歩踏み込んだ表現が記載されており希望が持てる。今までは理念的なことが多かったが、具体例にも多少触れていただけるなど、今までと異なる良い教育大綱だと感じている。多少は具体的な内容を記載した方が良いと考える。

【教育長】

防犯機能については、校門の施錠強化などといったある程度の具体例を記載する方向で調整してはどうか。

【市長】

先日、資料を各委員へお渡しして日も浅いことから、各委員にて内容を見てもらい次回の総合教育会議までに御意見を集約させていただきたい。それも含めて文言表現等を事務局にて修正を行わせてもらう。

また、次期教育大綱に記載されている市長挨拶についても、前回と比較して柔らかい表現となっている。こちらについても内容等に関して御意見を頂戴したい。

【柳澤教育委員】

文章の繋がりから、文末表現を統一する方が良いと考える。

【市長】

次回までに修正を行う。

その他御意見あれば、次回までに事務局までよろしく願います。

次回の予定等について、事務局より説明をお願いします。

【事務局職員（教育総務課長）】

7月12日までに各委員からの御意見を頂戴したい。事務局にて御意見を含め文言修正等を進めていき素案を作成する。第3回総合教育会議の開催は7月22日（月曜）にて調整を進めていきたい。その際に事務局より素案をお示しし、内容の精査をお願いしたい。

【市長】

御意見を集約するため7月12日までに御意見を頂戴したい。また第3回総合教育会議については7月22日に開催させていただきたい。本日の議案については以上であるが、その他御意見等があればお願いしたい。

【事務局職員（総合政策部次長兼政策推進課長）】

スケジュールについて、素案をお示しした際に大きな修正等がない場合は最終案として、議会・市民への公表へ移らせていただく。次回、最終案を取りまとめる流れとなる。

【市長】

次回が最後の取りまとめとなるのでよろしく願います。今日は貴重なお時間をいただき感謝する。本日の総合教育会議はこれにて閉会する。

—閉会—

令和元年 6 月 24 日

泉 南 市 長 竹 中 勇 人

泉南市教育長 古 川 聖 登